

大学生が学内で喫煙マナーを守らない・守れない理由

—その対応策と考察—

堀 田 典 生

1 序論

WHOたばこ規制枠組条約が批准される中、国や地方自治体、教育機関等は、受動喫煙の対策を強化しつつある¹⁾。教育関係者は国民の範として禁煙を求められている。大学においても喫煙防止や禁煙対策を徹底することが周知され、構内については、全面禁煙化が進められている¹⁾。

本学では、屋内は全面禁煙、屋外では分煙という形式をとっているため、喫煙者は基本的に屋外の指定した場所でしか喫煙することはできない。しかしながら、現状の本学ではそのルールがあまり守られていないように思われる。

事実、著者達はほぼ毎日、喫煙所以外の場所で喫煙をしている学生に遭遇し、たばこを消すか、喫煙所に移動するように注意を促している。さらに、毎月教職員の有志で行われる“キャンパスマナー向上キャンペーン”は、大学キャンパスでのマナー向上を目的として行われているが、喫煙場所を守らない学生に対する指導が中心となってしまっている。

どのような理由であろうとも喫煙マナーを守らないことは許されない。しかし、あまりにも多い喫煙マナーを守れない学生を前に、我々は単に注意を促すだけではなく、喫煙マナーを守らない・守れない理由は何かを知ること、その対策を少しでも講じる必要がある。

そこで本研究の目的は、喫煙マナーを守らない理由を調査することと、その調査結果をもとに、その対策を考察することとした。

2 調査方法

2.1 調査対象

中部大学春日井キャンパス内にいる学生を対象とした。

2.2 調査方法

平成23年6月1日から7月31日までの2カ月間において、喫煙所以外で喫煙をしている学生に対して、喫煙所以外で喫煙をしている・してしまった理由を1人の調査者が口頭にて直接質問した。

まず、喫煙所以外で喫煙をしていることについて注

意をし、たばこの火を消すか喫煙所に移動させた。そして、『なぜ、喫煙所以外で喫煙をしてしまったのか?』と質問をした。

質問に対する応答と、その場所並びにおよその時間を記録した。質問に対する応答は口語であるため、記録のためにある程度の文言を補完した。

最後に、『喫煙所以外での喫煙は許されないので、喫煙所で吸うように』と伝えるようにした。学生とのコミュニケーションが充分にとれるケースでは、禁煙を勧めた。さらに、二十歳に満たない学生だと分かったときは、その旨も注意した。

3 結果

表1に、喫煙マナー違反をしてしまった理由、それを聞いた日時、天候、場所、並びに、違反者の性別、要求的な発言と、喫煙してしまった理由から読み取れる間接的な要求をまとめた。また、図1に、喫煙マナー違反者に質問した場所を示した。

喫煙マナー違反の注意を促した者の中で質問できたのは、約6～7割程度であり、男子74人、女子2名であった。学年や学部・学科などは、著者らが面識のある学生以外分からなかった。

表2では、表1の喫煙マナー違反をしてしまった理由を分類した。喫煙所が小さい・少ないからという理由が12%で一番多く、“吸っても良い場所だと思った”などの勘違いから喫煙ルールを破ってしまった学生は10%であった。次いで喫煙することを我慢できなかったからという理由が9%であった。

喫煙所、あるいは自分の通学用の車へ行く途中や行った後に歩きながら喫煙してしまうケース、友人の連れ添いや友人を待っている最中に喫煙マナーを守れない事例、喫煙所が自分の所属学部棟になく喫煙ルールを犯す事例はそれぞれ全体の8%であった。

喫煙所にいくことが面倒で喫煙所以外で喫煙してしまったという理由は6%、屋外で気持ちよくて喫煙してしまった、ベンチがあったので喫煙してしまったなどの環境的な要因は5%であった。また、風雨をしのぐために喫煙所以外で喫煙した場合は4%だった。

“なんとなく”、“いつもここで吸ってしまうので”など、他の理由とグループ化できない・し難い場合は

その他とし、全体の８％であった。今回の調査では、特別に目立った理由があったわけではなく、様々な理由が混在した。

表１ 喫煙マナー違反をしてしまった理由

番号	月日	曜日	時間帯	天候	場所	性別	喫煙してしまった理由	要求的発言及び(予想され得る間接的要求)
1	6月1日	水曜	昼休み	雨	10号館北側広場	A 男子	喫煙所に行く途中だった	
2	6月1日	水曜	昼休み	雨	郵便局前	B 男子	雨だから	(郵便局前喫煙所の屋根を広げてほしい)
3	6月1日	水曜	昼休み	雨	郵便局前	B 男子	雨だから	郵便局前喫煙所の屋根を広げてほしい
4	6月1日	水曜	昼休み	雨	体育館自動販売機周辺	C 男子	体育館シューズだったから。次から気をつけます	
5	6月2日	木曜	7・8時限	曇り	立体駐車場下の駐輪場	D 男子	吸いながら入校したから	
6	6月2日	木曜	7・8時限後	曇り	サブアリーナ脇(駐車場)に行く(経路)	E 男子	車に行く途中で	
7	6月3日	金曜	1・2時限後	晴れ	25号館中庭	F 男子	(喫煙所が混んでいると思ったから	(喫煙所が小さい・少ない)
8	6月7日	火曜	昼休み	晴れ	第一学生ホール北側	G 男子	喫煙所が混んでいるから	(喫煙所が小さい・少ない)
9	6月8日	水曜	スポーツ大会中	晴れ	クラブハウス前	H 男子	喫煙所が混んでいるから。喫煙所近くだから良いと思った	(喫煙所が小さい・少ない)
10	6月8日	水曜	スポーツ大会中	晴れ	クラブハウス前	H 男子	喫煙所が混んでいるから。喫煙所近くだから良いと思った	(喫煙所が小さい・少ない)
11	6月8日	水曜	スポーツ大会中	晴れ	クラブハウス前	H 男子	喫煙所が混んでいるから。喫煙所近くだから良いと思った	(喫煙所が小さい・少ない)
12	6月8日	水曜	21時ころ	晴れ	体育館南西側扉	I 男子	どうしても我慢できなかった	
13	6月10日	金曜	昼休み前	曇り	体文センター中ベンチ	J 男子	ベンチがあったのでつい……	
14	6月13日	月曜	1・2時限後	晴れ	27号棟裏	K 男子	友達も吸っていたので	
15	6月13日	月曜	1・2時限後	晴れ	27号棟裏	K 男子	他の喫煙所が遠い	(喫煙所が自分の学部の棟にない)
16	6月13日	月曜	1・2時限後	晴れ	27号棟裏	K 男子	他の喫煙所ではaway感がある	(喫煙所が自分の学部の棟にない)
17	6月13日	月曜	1・2時限後	晴れ	27号棟裏	K 男子	こみ出してないいいいいのでは……	
18	6月13日	月曜	1・2時限後	晴れ	27号棟裏	K 男子	50号棟のところでマナー守って吸っていたのに……	(喫煙所が自分の学部の棟にない)
19	6月13日	月曜	1・2時限後	晴れ	第三学生ホール前	L 男子	ちょっと友達と話してしまって……すみません	
20	6月13日	月曜	7・8時限	晴れ	55号棟前	M 男子	めんどくさかったから	
21	6月14日	火曜	昼休み前	晴れ	第三学生ホール前	L 男子	いつものことだからまり場になっている	
22	6月14日	火曜	昼休み前	晴れ	第三学生ホール前	L 男子	近くだからよいと思った	
23	6月14日	火曜	昼休み前	晴れ	第三学生ホール前	L 男子	近くだからよいと思った	
24	6月14日	火曜	昼休み前	晴れ	第三学生ホール前	L 男子	近くだからよいと思った	
25	6月14日	火曜	昼休み(CM)	晴れ	21号棟前	N 男子	連れの友人が吸っていたから	
26	6月14日	火曜	昼休み(CM)	晴れ	21号棟前	N 男子	まあいいかな	
27	6月14日	火曜	昼休み(CM)	晴れ	21号棟前	N 男子	外で気持ち良かったから	
28	6月14日	火曜	昼休み(CM)	晴れ	21号棟前	N 男子	まあいいかなあと……	
29	6月14日	火曜	昼休み(CM)	晴れ	第三学生ホール前	L 男子	吸っても良い場所だと思った	
30	6月14日	火曜	昼休み(CM)	晴れ	9号館南ベンチ周辺	O 男子	こも喫煙所かと思った	喫煙所が少ない
31	6月14日	火曜	昼休み(CM)	晴れ	9号館南ベンチ周辺	O 男子	こも喫煙所かと思った	
32	6月14日	火曜	昼休み(CM)	晴れ	9号館南ベンチ周辺	O 男子	こも喫煙所かと思った	
33	6月14日	火曜	昼休み(CM)	晴れ	9号館南ベンチ周辺	O 男子	こも喫煙所かと思った	
34	6月15日	水曜	1・2時限前	晴れ	メインランド倉庫周辺	P 男子	自分に負けた。ここで吸ってはいけないことは知っていた	
35	6月15日	水曜	1・2時限前	晴れ	メインランド倉庫周辺	P 男子	車で吸ってきたからそのまま。ここで吸ってはいけないとは知らなかった	
36	6月15日	水曜	1・2時限前	晴れ	メインランド倉庫周辺	P 男子	車で吸ってたから	
37	6月15日	水曜	3・4時限	晴れ	第三学生ホール前	L 男子	めんどくさいから	
38	6月15日	水曜	3・4時限	晴れ	第三学生ホール前	L 男子	なんとなく	
39	6月15日	水曜	5・6時限	晴れ	サブアリーナ脇(駐車場)に行く(経路)	E 男子	喫煙所で吸ってそのままきちゃいました	
40	6月17日	金曜	昼休み(CM)	曇り(雨が少し)	27号棟裏	K 男子	我慢できませんでした	
41	6月17日	金曜	昼休み(CM)	曇り(雨が少し)	27号棟裏	K 男子	我慢できませんでした	
42	6月17日	金曜	7・8時限	曇り(雨が少し)	第三学生ホール前	L 女子	(椅子に)座っちゃったから……(めんどくさくて)	
43	6月21日	火曜	5・6時限後	晴れ	体育館自動販売機周辺	C 男子	自動販売機に行きたかったから	
44	6月21日	火曜	5・6時限後	晴れ	体育館自動販売機周辺	C 男子	自動販売機にいって連れの友人についてきたから	
45	6月22日	水曜	1・2時限前	晴れ	メインランド倉庫周辺	P 男子	吸う時間がなかった……	
46	6月24日	金曜	5・6時限前	晴れ	体育館自動販売機周辺	C 男子	我慢できずについて	
47	6月27日	月曜	19時ころ	晴れ	10号館北側広場	A 男子	帰るついでに……	
48	6月29日	水曜	1・2時限後	晴れ	25号館中庭	F 男子	友人を待っていたので……	
49	6月29日	水曜	昼休み	晴れ	25号館中庭	F 男子	段差があって。座るのにちょうどよかったので	
50	7月1日	金曜	7・8時限	曇り	第三学生ホール前	L 男子	友人を待っていたので……	
51	7月5日	火曜	5・6時限後	晴れ	第三学生ホール前	L 男子	いつもここで吸ってしまうので……	
52	7月6日	水曜	5・6時限後	晴れ	第三学生ホール前	L 男子	どうしても。我慢できなかった	
53	7月6日	水曜	5・6時限後	晴れ	第三学生ホール前	L 男子	がまんできませんでした	
54	7月6日	水曜	5・6時限後	晴れ	第三学生ホール前	L 男子	喫煙所が少なくて……	(喫煙所が少ない)
55	7月7日	木曜	7・8時限後	雨	9号館南ベンチ周辺	O 女子	友達を待っていて……	
56	7月8日	金曜	昼休み	晴れ	第一学生ホールと図書館の間	Q 男子	気分がよくて……友達がきたのでここで火をけしていきます	
57	7月11日	月曜	1・2時限後	晴れ	旧武道場前	R 男子	喫煙所が遠かったから	(喫煙所が自分の学部の棟にない)
58	7月11日	月曜	1・2時限後	晴れ	旧武道場前	R 男子	喫煙所が遠かったから	(喫煙所が自分の学部の棟にない)
59	7月11日	月曜	昼休み	晴れ	50号棟前旧喫煙所	S 男子	つい吸ってしまいました	
60	7月12日	火曜	昼休み(CM)	曇り	22号棟前	T 男子	喫煙所がいっぱいだったから	(喫煙所が小さい・少ない)
61	7月12日	火曜	7・8時限後	曇り	クラブ棟前のグラウンドへ行く道	U 男子	行くついでにちょっといいかなあと……	
62	7月13日	水曜	昼休み	晴れ	第三学生ホール前	L 男子	座りたかったけどベンチが空いていなかった	(喫煙所が小さい)
63	7月13日	水曜	昼休み	晴れ	キャンパスプラザ前	V 男子	喫煙所が混んでいる	(喫煙所が小さい・少ない)
64	7月13日	水曜	5・6時限	晴れ	グラウンド観覧席	W 男子	グラウンドはさすがに駄目だけどここはいいと思った	
65	7月13日	水曜	5・6時限	晴れ	グラウンド観覧席	W 男子	グラウンドはさすがに駄目だけどここはいいと思った	
66	7月13日	水曜	18:30頃	晴れ	50号棟前旧喫煙所	S 男子	喫煙所がないから……	(喫煙所が自分の学部の棟にない)
67	7月13日	水曜	18:30頃	晴れ	50号棟前旧喫煙所	S 男子	喫煙所がないから……	(喫煙所が自分の学部の棟にない)
68	7月13日	水曜	18:30頃	晴れ	50号棟前旧喫煙所	S 女子	喫煙所がないから……ごめんなさい。	(喫煙所が自分の学部の棟にない)
69	7月19日	火曜	1・2時限	雨(台風接近)	体育館自動販売機周辺	C 男子	風が強くて雨がはいるから	(10号館前喫煙所の屋根を広げてほしい)
70	7月19日	火曜	1・2時限	雨(台風接近)	体育館自動販売機周辺	C 男子	風が強くて雨がはいるから	(10号館前喫煙所の屋根を広げてほしい)
71	7月25日	月曜	昼休み	雨	キャンパスプラザ前	V 男子	どこに喫煙所ありますか？	
72	7月26日	火曜	昼休み	晴れ	キャンパスプラザ前	V 男子	喫煙所が混んでいて気まずい	(喫煙所が小さい・少ない)
73	7月26日	火曜	昼休み	晴れ	キャンパスプラザ前	V 男子	どうしてもがまんできなくて	
74	7月28日	木曜	昼休み	晴れ	キャンパスプラザ前	V 男子	めんどくさくてつい	
75	7月29日	金曜	昼休み	晴れ	18-11の間	X 男子	喫煙所に人が多くて行きにくい	(喫煙所が小さい・少ない)
76	7月29日	金曜	昼休み	晴れ	第三学生ホール前	L 男子	外だったので。まあいいかなあ……と	

月日の太字はキャンパスマナー向上キャンペーン週間を、時間帯の CM はキャンパスマナー向上運動実施中に質問したことを示している。1・2 時限、3・4 時限、5・6 時限、7・8 時限は、それぞれ 1 から 4 コマ目の授業時間帯を示している。尚、1、2 コマが午前中に開講される授業である。場所のローマ字は図 1 の位置を示している。要求的発言及び予想され得る間接的要求の内、後者は括弧書きで記した。

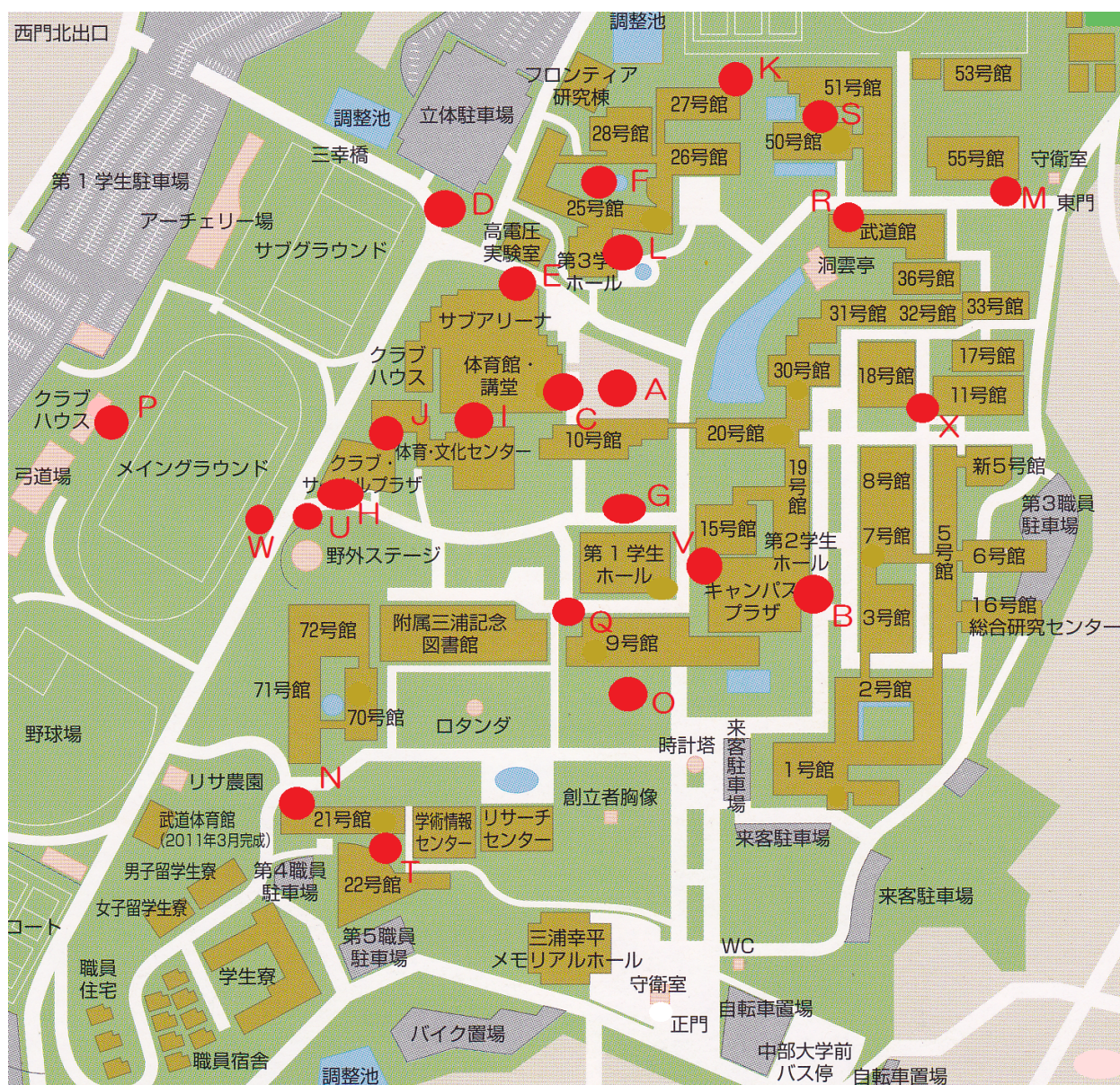


図1 喫煙マナー違反者場所

表2 喫煙マナーを守れなかった理由の分類

理由	%
喫煙所が小さい・少ない	12
喫煙可と思ったなどの勘違い	10
喫煙することを我慢できなかった	9
喫煙可能場所へ行く途中・行った後	8
友人関連	8
喫煙所が自分の所属学部棟にない	8
喫煙所に行くことが面倒	6
屋外で気分が良かったなどの環境	5
雨・風などの天候要因	4
その他	8

4 考察

4.1 調査の限界

本研究の調査者は1人であり、全ての曜日、全ての時間帯、全ての場所について調査したわけではなく、

一人の調査者の学内での動きに沿ってのみしか調査を行えなかった。従って、本研究から、曜日や時間帯、場所についての比較は行うことができない。

4.2 性別

本研究において、喫煙ルールを犯した女子学生は全体のわずか2.6%程度であった。女子学生が少なかった理由として、本学における女子学生の喫煙率が男子のその2割未満であり²⁾、絶対的に喫煙者が少ないことが考えられた。

また、喫煙マナーに性差がある、すなわち女性の方が男性よりも喫煙マナーが良い、という可能性があるが、喫煙マナーと性差の関係について言及した研究報告はなく、今後の検討事項であると考えられた。

4.3 喫煙マナー違反場所とその背景

4.3.1 本学郵便局前（図 1，B）

今回、本学キャンパス内郵便局前において、喫煙マナーを指導・質問したケースは 2 件（表 1，2、3）であった。当日は、雨のために喫煙者が屋根付きの喫煙所に集中していたので、喫煙所以外の屋根がある場所にて喫煙している者が多かった。

今回の被質問者は雨を理由に喫煙マナーを守らなかった。その背景として、喫煙所の屋根が小さいことが考えられた。事実、その屋根を広げてほしいとの具体的な返答もあった。

4.3.2 体育館自動販売機周辺（図 1，C）

体育館自動販売機周辺でのマナー違反者への調査は 6 件（表 1，4、43、44、46、69、70）あった。内 2 件（表 1，69、70）は、風雨により喫煙所に雨が入ってきたため、それを避けるために雨の防げる場所（体育館自動販売機周辺）への移動であった。今後、分煙化を継続していく以上、天候に左右されないような喫煙所の設置が必要であろう。

また、喫煙所での喫煙途中に自動販売機まで移動すると思われる学生が日頃から多いために、喫煙可能範囲を改めて強く周知させる手立ても必要であろう。具体的提案は後述する。

4.3.3 27号館裏（図 1，K）、50号館前旧喫煙所（図 1，S）

27号館裏での調査は 7 件（表 1，14～18、41、42）あった。原因の第一に、医療従事者を養成する生命健康科学部棟の喫煙所が撤廃され、喫煙所が遠い、他の学部棟近くの喫煙所では吸い辛いということが考えられた。このことは、50号館前旧喫煙所で喫煙をしていた 4 件のケース（表 1，59、66～68）と旧武道館前の 2 事例（表 1，57、58）の発言からも裏付けられる。

いまや医師・歯科医師をはじめとする保健医療従事者も喫煙問題に正面から取り組むべき時期を迎えている³⁾。保健医療従事者を養成する教職員のみならず保健医療従事者を目指す生命健康科学部の学生も禁煙に取り組まねばならない。従って、喫煙所の議論を行うことも必要かもしれないが、むしろ、早急に喫煙ルールの遵守のみならず禁煙指導を強力に推し進めるべきだろう。

4.3.4 第三学生ホール前（図 1，L）

本研究において、喫煙ルールを守らなかった学生に対する質問は第三学生ホールが一番多く、16事例（表 1，19、21-24、29、37、38、42、50-54、62、76）であった。

噴水の周辺および、外のテーブル周辺で喫煙しているケースが多いため、喫煙可能スペースをより明確にして、マナー違反とりしまりを強化していく必要があると考えられる。

現在、本学の多くの喫煙所は喫煙スペースが白いラインで区切られているが、学生はその白いラインに関係なく、喫煙所の付近にいれば違反にならないと考えていると思われる。このことは、教職員がマナー違反者に注意を促し難くし、灰皿付近にも関わらず、たばこの吸い殻が散らかっているという弊害を生じさせている。従って、本学喫煙所の全てを“柵で囲む”などして、喫煙許可スペースをより明確化することを著者達は提案したい。

4.4 喫煙可能場所から・喫煙可能場所への歩きたばこについて

今回の調査では、喫煙可能場所を中心としたその前後での喫煙マナー違反は全体の 8 % を占めた（表 2）。特に著者達が気になったのは、学生駐車場から移動中の歩きたばこである。

たばこの身体への悪影響に対する警告以外の目的で、通学時の自家用車内の喫煙を制限するような権利は、残念ながら大学にはない。従って入構の際にたばこを消し、火のついたたばこを構内に持ち込ませないようなシステムを徹底しなければならない。

また、そもそも根本的に、構内は喫煙所以外の場合は、例えば屋外であろうとも、携帯灰皿を持参していようと喫煙禁止なのである。これを確実に周知させることで、本ケースや、10%の喫煙可と思ったなどの勘違いの事例（表 2）を減らせるのではないだろうか？学生が本学に入講する主要なゲートは正門と駐車場のある西門である。そこで構内の指定区域以外の喫煙は禁止である旨を、改めて伝えられるような看板やアナウンスできるシステムの設置を、我々は提案する。

4.5 喫煙所は少ないのか？小さいのか？

「健康増進法」の影響で、日本社会における分煙化は急速に拡大したと言われる。この分煙化には面白い側面があるようで、企業内に設置された喫煙所では部署を超えた多種多様な会話が活発におこなわれ、貴重な情報交換の場になっているようでもある。すなわち、喫煙所は社交の場であると社会では位置づけられる。

従って、喫煙所は広い必要はなく、数も少ない方が学部や学科を超えた社交の場となり得る。しかしながら、本研究では、喫煙所が小さい・少ないと読み取れる事例が12%に及び（表 2）、喫煙所が混んでいることや喫煙所に away 感（自分の知らない学生が多い喫煙所では吸い難い）があることが喫煙マナー違反に及

んでしまったとの理由に挙げられていた。つまり、学生の間では、部署（学部・学科）を超えた社交の場とはなっていないことが伺える。

その背景には、学生のコミュニケーション能力不足があると考えられる。この問題の解決には、喫煙問題に留まることなく、導入教育を強化するなどの学生の社交能力を向上させる措置が必要なのかもしれない。

4.6 禁煙 vs 喫煙マナーを違反させないような対応

我々はこれまでに、一部を除いて喫煙マナーを違反させないようにするための策を講じてきた。しかし、究極的な目標は禁煙である。なぜなら、(1)たばこが喫煙者に加えてその周囲にいる非喫煙者にも生命と健康に大きな影響を及ぼすことは膨大な医学的なデータで実証されている、(2)喫煙者の減少が喫煙マナー違反者の数を絶対的に減らす、(3)たばこ規制枠組み条約で象徴されるように、人間の体と心をたばこから守るための努力が世界中で取り組まれている³⁾からである。

具体的には、喫煙者に対しては、他大学でも試みているように⁴⁾、禁煙外来を学内に設置することを提案したい。また、喫煙を開始させないための啓蒙活動の強化も推し進める必要があろう。

4.7 教職員一体となつての対応を

本学では、毎月“キャンパスマナー向上キャンペーン”中の昼休みに、教職員の有志による構内見回りが実施されている。本学の現場における喫煙指導は、主にこれを介して行われているのが現状である。

著者達は、喫煙学生が、“この期間のみ喫煙マナーを守れば良い”という認識をしてしまうことを懸念している。従って、どの教職員も何時何処でも、喫煙マナーを守っていない学生に遭遇したら注意を促して欲しいと著者達は願っている。また、それが喫煙マナー違反者を出さない一番の特効薬であると信じている。

4.8 本研究を介して得られたこと

著者らは、本研究を行う以前は喫煙マナーを守らない学生を頭ごなしに注意をしていた。そして、それに対しての反応が鈍い学生もいた。しかし、なぜ喫煙所以外で喫煙をしてしまったのかという質問をすることで、会話が広がったり、より早く反応してくれたりするようになったことを経験した。以下に本研究中に得られた指導過程を紹介する。

- ・まずは、たばこの火を消させるか喫煙所に移動させ

る。学生が反応するまでその場から離れない。どんなに反抗的な学生であっても最終的には反応してくれる。

- ・喫煙所以外で喫煙してしまった理由を聞く。
- ・最後に、喫煙所以外では喫煙してはいけない旨を伝える。頭ごなしに注意するよりも学生の心に響いている感じがあった。

また、注意する側が携帯灰皿を持つというアイデアが採用されている大学もある⁵⁾。喫煙所が遠いような場所でのマナー違反者の注意の際には役立つと考えられる。

5 まとめ

- 喫煙マナーを違反させなくさせる対応よりも禁煙化が重要である。
- 雨天時の喫煙マナー違反者を出さない対策として、天候に左右されないような喫煙所の設置が必要である。
- 喫煙所とそれ以外を明確化するために喫煙所に柵を設けることを提案する。
- 指定区域以外禁煙である旨を、正門と西門にて改めて学生に伝えるシステム作りを提案する。
- 導入教育などの強化によって学生の社交性を向上させれば、喫煙所の縮小化に結びつく可能性がある。
- 医療従事者を養成する健康医療科学部棟に喫煙所がないことに由来する問題の解決のために、所属学生に対して、喫煙ルールの遵守のみならず禁煙指導教育を強力に推し進めるべきである。
- キャンパス内喫煙マナー向上のためには本学教職員が一体となった対応が欠かせない。

参考文献

- 1) 財団法人健康・体力づくり事業財団. スモークフリーをめざす. 健康づくり. 385(5)、1-7. 2010
- 2) 藤丸郁代、青石恵子、山口知香枝、石井英子. 喫煙が及ぼす学生生活および生活習慣への影響. 中部大学教育研究. 10、123-127. 2010
- 3) 藤原久義 他. 禁煙ガイドライン. Circulation Journal. 69 (suppl. IV)、1105-1124. 2005
- 4) 堀田勝幸、戸部和夫. 大学における禁煙支援. 医学のあゆみ. 226(6-7)、489-493. 2008
- 5) 立身政信. 学校(大学)における禁煙推進. 総合臨床. 57(8)、2086-2090. 2008

(講師 生命健康科学部 スポーツ保健医療学科)